

### 第 3 回 高槻市中心市街地活性化協議会 会議録

#### 開催概要

日 時 : 平成 22 年 3 月 24 日 (水) 午後 2 時～4 時  
場 所 : 高槻商工会議所 4 階大ホール  
出席者 : 協議会会員 23 名 (※詳細は別紙)  
高槻市  
都市産業部 部長 小林 守氏 以下 5 名  
事務局 : 高槻商工会議所  
高槻都市開発株式会社

#### 1 開 会

開会あいさつ 高槻市中心市街地活性化協議会 会長 小山洋三氏

市 あいさつ 高槻市 副市長 石井克尚氏

#### 定足数の報告

#### 事務局

- ・ 会員総数 27 名中、出席者 22 名 (※会議開始時の人数。後、遅刻にて 1 名出席) で、規約第 7 条第 4 項により定められた定足数 (過半数 14 名) を満たしている旨が報告された。「第 3 回高槻市中心市街地活性化協議会」が有効に成立していることを確認。

#### 2 議 案

なし

#### 3 報 告

(1) 「高槻市中心市街地活性化基本計画」の認定について  
高槻市都市産業部農林商工観光室商工観光課

(2) 事例報告: 中心市街地活性化の取り組み ～「高槻ジャズストリート」のあゆみ～  
高槻ジャズストリート実行委員会  
(高槻城北通事業協同組合 理事長) 北川潤一郎

#### 4 意見交換

※内容詳細は、次ページ「意見交換詳細」を参照

#### 5 閉 会

閉会あいさつ 高槻市中心市街地活性化協議会 副会長 安場信夫氏

以 上

## 意見交換詳細

### [たかつき中通り本通り商店街]

私は高槻のまちで商売し、まちづくり活動を行っているが、よそのまちを知らない。そこで、百貨店店長には、「他のまちの支店赴任経験を踏まえた上での高槻の印象」をお聞きしたい。

また、阪急とJRの駅は、中心市街地の核といわれているが、高槻の駅長には、「高槻のまちをどのようにみているか」をお聞きしたい。

さらに、報告の中で、「ジャズバス」の話題が出された。これに協力された「高槻市営バス」からは、「(地域の)イベントに協力する」ということが、市営バスにとってどのようなことであったのか、をお聞きしたい。

### [西武高槻店]

西武は、そごうと合併し、地方都市に多くの支店を持っているが、その中でも高槻店は、入店客数が多い店だと認識している。これは、やはり駅前から中心市街地に、多くの来街者がいるからであろう。

中心市街地から西武百貨店へ、また西武百貨店から中心市街地へ、とお客さまが相互に流れるケースもある。従って、とにかく「(店への)(中心市街地への)来店動機」を、もっと作りださなければならない。

周辺地域との、「イベント」(などの集客作戦)については、協力していきたいと考えている。

### [松坂屋高槻店]

松坂屋は大丸と合併したが、私は、その拠点である大阪・名古屋の支店を見てきた。他と比べ、高槻店は、大阪・京都の中間で、「消費が流出することはあっても、流入することはない」という立地にあるため、地元定着型を図っていかなければならない店だと認識している。そのほか高槻は、駅周辺に行政サービスが充実している、自転車の数が多い、市と会議所などの連携が自然な形で図られている、ことなども地域の特徴だと思う。ただし現在は、JR駅の北側と南側で消費の伸びに差があり、北側がよく伸びているようだ。

### [阪急高槻市駅]

さきほど報告のあった「高槻ジャズストリート」では、阪急の駅高架下など周辺の地域が会場として活用されている。交通事業者としては、イベントの際に人がたまってしまおうと通行に支障が生じるなど、厳しい指摘をしなければならない局面もあった。しかし、本日の報告を聞き、地域のために熱い思いをもって取り組んでおられることが理解できたので、今後はそういうことも踏まえた上での対応にしていきたいと感じている。

### [高槻市営バス]

全国の都・市営バス 29 の中で、黒字経営をしているのは、東京都と高槻市のみだ。しかし、景気が悪化し、さらに少子高齢化が進む中で、今年は1億6000万円の収入減となっている。この厳しい状況から、どのように売り上げ増加を図っていくか。これを考える中で、さきほどの「ジャズバス」などのイベントにも協力したという経緯がある。今後は、マイカー通勤者に対して公共交通機関への切り替えを促すなどの取り組みも必要であると思っている。

### [高槻警察署]

「にぎわいづくり」に関する取り組みの報告がなされたが、警察としては「人の集まるところに犯罪あり」と考えている。高槻には人口が多い分、犯罪件数も多い。基本計画では、「体感治安の向上」という言葉が使われていたが、それは、実際の件数以前に、市民が「体感治安の低下」を感じているということだろう。

従って、まちの中に1箇所でも多く「防犯カメラ」の設置をしてほしい。現在、商店街では積極的に設置されているようであるが、それ以外の場所では充分ではない。治安の向上に協力いただきたいと思う。

また本日、「駅南のにぎわいづくりが充分ではない」という報告があった。その「駅南」に立地する高槻警察署の建物は、市の土地の上にある。この建物が老朽化しているので、他の場所に移転するというシナリオも有ではないかと考えている。移転が実現すれば、警察署跡地を別のにぎわい事業に活用できる可能性もでてくるので、移転案も含め、今後、検討していただけないだろうか。